

なかつか 亮



宮城県 石巻震災ボランティア報告 第2弾

仮設住宅で、待ち望まれる 「お風呂に追いだき機能を」



をりんちゃん40さい、息子さんもう1人います。と、お話を聞きました。津波で失ったお風呂は、もう着ない。と話します。左：なかつか亮

前回号に続き、5月21、22日に参加した石巻震災ボランティア報告です。

仮設住宅で「早くお風呂に、追いだき機能をつけて欲しい」との要望を伺いました。震災から1年以上。いまだに仮設住宅に「追いだき機能」が有りません。考えてみれば、お風呂の「追いだき機能」は、本来は始めから付けるべきではないでしょうか。仮設住宅の現状から見えてくる課題を考えました。

海岸から40分ほど離れた仮設飯野川団地。「お元気ですか」と声をかけ、状況を伺いました。

30代女性の方は「腰まで津波につかり、びしょ濡れ。何とか子ども2人と近くの避難所へ。でも、どこも一杯で入れない。ヒッチハイクしながら、空いてる避難所を探し、横になれたのは震災から4



子ども服、婦人服、シルバーカーなど支援物資を並べ、無料青空市。仮設住宅が、少しにぎやかになりました。

日後でした」と。

また高齢の女性の方は(写真)「仮設での1人暮らしはさみしい。リサイクルショップで布、綿を買って”ちゃんちゃんこ”を作って仮設の人にプレゼントするの。喜ばれるよ。ここは寒いから」と話します。くわしく聞くともう40着。「何かしてないと不安だね」と話します。

被災地ではひとり1人に忘れられない話があります。誰もが前に進もうと折れそうな気持を必死に支え合っていました。

お風呂に「追いただき機能」って普通でしょ

被災された方の生活再建は住居や仕事の確保、2重ローン解決など被災者によりそった細かい支援が必要で、どれも難題です。

しかし一方で、すぐに出来る支援すら進んでいない実態もあります。その一つがお風呂の「追いただき機能」の設置です。「早く追いただきをつけて欲しい。冬場は特に辛い。暑いお湯もすぐ冷め、家族が多いので大変です。」

お風呂には基本、追いただき機能があるでしょ。仮設でも始めから付いている団地があるのに、どうして」と話します。

問われる

自治体の姿勢

防災計画上、仮設住宅の建設は都道府県など自治体の役割とされていますが、何をどのように作るのかはバラバラです。

今回の震災でも、長野県栄村では「夏は涼しく、冬は暖かく」と地元の木を使い、地元の建設業者を中心に仮設住宅を建設しました。この取り組みは被災者の仕事づくりにも繋がります、注目されました。宮城県では仮設住宅を、県が一括して

大手プレハブ業者に発注。その為もあり地域事情や環境に合わない大量の仮設住宅が建設され、後から畳・窓の2重サッシ・壁の防寒対策・防寒フードが追加。お風呂の「追いただき機能」は工事時期すら決まっていません。

震災時は、被災者の救援・生活再建が最優先です。しかし、支援の本身は自治体の姿勢ひとつで、大きく異なるのです。

さて私たちの町・品川区はどういう対応を準備しているのでしょうか。引き続き被災地支援と共に、こうした教訓を品川区防災計画に反映させるよう、力を尽くします。なかつか亮

日本共産党品川区議団の各委員会所属を紹介します

◎は委員長 ○は副委員長

5月25日に品川区議会臨時議会が開催され今年度の構成が決まりました。

なかつか亮は厚生委員会（副委員長）、行財政改革特別委員会及び都市計画審議会です。共産党の各区議は左のとおり。引き続き頑張ります。

議会運営委員会		いいぬま雅子
常任委員会	総務委員会	いいぬま雅子
	区民委員会	石田ちひろ
	厚生委員会	○なかつか亮
	建設委員会	鈴木ひろ子
	文教委員会	南 恵子
特別委員会	行財政改革	なかつか亮
	震災対策	◎南 恵子 鈴木ひろ子

次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

7月13日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**